

令和3年度 第1回 北杜市行政改革推進委員会
《会議要旨》

- 1 日 時 令和3年7月19日（月）10:00～11:50
- 2 場 所 北杜市役所 北館3階 大会議室
- 3 出席者 【会長】 小川昭二
【委員】 藤原真史 村田俊也 日野水丈士 矢崎憲恒
栗澤雅子 藤原真理 小宮山幸枝（敬称略）
【市役所】 市長 上村英司
副市長 小林 明
教育長 輿水清司
政策秘書部長 宮川勇人 企画部長 中田治仁
総務部長 中山晃彦 健幸市民部長 八巻弥生
福祉部長 伴野法子 森林環境部長 大芝 一
産業観光部長 輿水伸二 建設部長 大輪 弘
上下水道局長 浅川和也 外
【事務局】 政策推進課長 浅川 豪
政策推進課 計画推進担当 向井幹裕 篠原 亮 有賀 翼

4 会議録署名 藤原真史委員 村田委員

5 公開・非公開の別 公開

6 傍 聴 0名

7 会議内容 1) 開会

2) 諮問

3) 市長挨拶

4) 審議

議題①行財政改革アクションプラン（令和2年度評価）の取組状況について

議題②行財政改革大綱・アクションプランの見直しについて

議題③その他

5) 閉会

8 審議の内容

議題①行財政改革アクションプラン（令和2年度評価）の取組状況について

議題①について、事務局から「第5時北杜市行政改革アクションプランの進捗状況（R2年度評価）」により説明。

委員からの意見については、次のとおり。

- 「No. 11 ふるさと納税制度の推進」 ふるさと納税制度は、本市の魅力に対しての善意の制度であるので、返礼品については行き過ぎのないよう運用いただきたい。
- 「No. 38 選挙における期日前投票所の整理統合」 期日前投票は、住所のある各地区の期日前投票所でしか投票できない。仕事帰りや職場近くの投票所に行けると利便が良い。期日前投票

票所の数・場所、指定投票所の撤廃など投票率向上及び市民の利便向上に向けた改善を期待する。

- 「No. 21 子どもを産み育てる環境の整備」 市長マニフェストで「10年後に子どもの数を2倍」という目標を掲げているが、子どもを産む場所が市内にあってこそではないか。市単独で誘致が困難であれば、子育て活動団体など市民を巻き込みながら推進いただきたい。
- 「No. 24 家庭ごみ適正処理の推進」 市では、毎月「10日」「30日」と日付を決めて冷蔵庫の中身のチェックを推奨しているが、主婦は、ごみの排出日の前日に確認している人は多いと思う。「10日」だから、「30日」だからと言ってチェックしている人はまだ少ないと感じている。この運動自体は非常に重要なので今後も啓発活動を継続し、市民全体を巻き込みながら環境問題に取り組んでいただきたい。
- 「No. 32 移住定住・しごと相談窓口の休日開所の実施」 令和2年度の相談件数は、1,029件と多く、北杜市の移住定住ニーズは高い。今後も移住定住の取組に期待している。
- 「No. 3 人件費の抑制」 目標を意識するあまり職員へしわ寄せのないようにされたい。時間外勤務手当が悪いわけではなく、人件費が増えた場合には、その原因をつぶしていくマネジメントが必要である。

議題②行財政改革大綱・アクションプランの見直しについて

議題②について、事務局から「北杜市行財政改革プラン策定の流れ」及び「北杜市行財政改革プラン策定方針」により説明。

委員からの意見については、次のとおり。

- まちづくりの方向性と行政改革が同じ方向に進むという面では、総合計画と行政改革プランを一体化するのは良い方針である。
- 行政運営や移住定住の促進には、移住者との関係や女性の活用が課題である。組織の最適化の観点からも、新たな視点として、地域づくりの担い手に移住者を登用するなど人材活用の取組も必要ではないか。
- 計画の名称については、今後決定していくということだが、パッと見て関係性がわかりやすいような形で示していただきたい。
- これまで行財政改革大綱アクションプランは、常にPDCAサイクルで確認しながら事業を見直してきたが、総合計画に含まれるとなるとPDCAサイクルの方法が心配される。

議題③その他

特になし。

以上